

- (4) 同宿希望の方は申込みの際連名でお申込下さい。
 (5) 申込みの際1級旅館、2級旅館、3級旅館の別を明記して下さい。

申込様式	日本鐵鋼協會々員宿泊申込		
1. 到着日時	月	日	午前 午後
2. 到着當日の食事	要否		
3. 滞在日数	日より	日迄	日間
4. 同宿希望	有無		
5. 希望旅館	1級	2級	3級
6. 申込者	氏名		
連絡先			

- (6) 配宿は現地委員にて行います。配宿決定通知は9月7日迄に發送いたします。尙其の際案内地図を送付いたしますが御出席迄に間に合はなかつた場合は驛前受付へお出向下さい。(註) 定山溪温泉に宿泊希望の方は宿泊申込書に其旨御記入下さい。定山溪の宿泊料は一泊3食税込で1,100圓定山溪鐵道により定山溪—豊平(札幌市)間約1時間(運賃片道70圓)豊平驛より北大迄市電で40分を要します。

講演プログラム

第1会場 (講演第1日)

時 間	講演番號	講 演 題 目	
8・40～8・55		委員長挨拶 開會の辭	
9・00～9・20	K 1	鐵・硫黃・CO-CO ₂ 混合ガス間の平衡	
9・25～9・45	K 2	製鋼の基礎的反応に關する統計熱力學的研究 (第10報) 熔鐵中の硫黃のActivityについて	
9・50～10・10	K 3	製鋼の基礎的反応に關する統計熱力學的研究 (第11報) 熔鐵中の硫黃のActivityに対する合金元素の作用	
10・15～10・35	K 4	熔融鐵アルミニウム合金の窒素吸收(Alによる熔鐵の脱窒について) (10分休憩)	
10・50～11・10	T 1	高爐に底吹精の豫備實驗	
11・15～11・35	T 2	熔銑吹精過程に於ける高鹽基性滓による脱硫に就いて	
11・40～12・00	T 3	熔銑吹精反應に於ける脱珪及溫度上昇に就いて	
午 後		(晝)	食)
1・00～1・20	T 4	小型キルンによる低品位砂鐵の製鍊	
1・25～1・45	T 5	高爐シャフト溫度の考察	
1・50～2・10	T 6	輪西町第三高爐操業の特異性について	
2・25～2・45	T 7	瓦斯發生爐用炭の篩分可否に關する考察大要 (10分休憩)	
2・50～3・10	K 5	ドロマイド及び石灰焙燒爐より出る廢ガスを發生爐操業に利用する研究	
3・15～3・35	T 8	重油操業による鹽基性平爐爐内壓力に就いて	

9月23日(敬稱略)

K 印金屬學會
T 印鐵鋼協會
○印講演者

講 演 者

北海道大學々長 伊藤誠哉
日本鐵鋼協會々長 田中清治, 日本金屬學會々長 村上武次郎
北大助教授 工鶴野達二, 同工○本間悦郎
東北大教授 理博・竹内 荘
東北大教授 理博・竹内 荘
東北大教授 理・齋藤恒三
東京大學第二工學部冶金教授 ○工・金森九郎
東京大學第二工學部冶金教室 工・金森九郎, 同 ○工 長井保, 同工 八塚健夫
東京大學第二工學部冶金教室 工・金森九郎, 同 ○工 八塚健夫, 同工 長井保
川崎製鐵 K.K. 久慈工場 ○工・山崎正一, 同工・及川一男
富士製鐵 K.K. 輪西製作所 中島長久, 同 ○石田立秋
富士製鐵 K.K. 鐵西製作所 小野田武夫
同 ○楠野桂三
富士製鐵 K.K. 輪西製鐵所 岩脇庸夫
小倉製鐵 久保淺次郎, 同 ○工・永見勝茂, 同工・神谷 稔
日本鋼管川崎製鐵所製鐵一課 工・酒井重雄, 同 ○工・白松爾郎

- 3・40～4・00 T 9 鋳鋼の酸化精錬に於ける第三酸化期の効果に就いて
 4・05～4・25 T 10 19 小委員會製鋼作業記録に就いての二、三の考察

日本車輛株式會社 工・月本達秀，同工
 •丹羽十郎，同 ○・工博 川村宏矣
 東北大學工學部選鑄製煉研究所教授 工博 三木貢治，同助教授 工・大谷正康
 東北大學工學部教授 ○工博 的場幸雄

第2會場（講演第1日）

9月23日

- 8・30～ 委員長挨拶，開會の辭（於第1會場）
 9・00～9・20 K 16 格子變態の傳播機構（V）結晶表面及び双晶境界に於ける格子變態について（幻）
 9・25～9・45 K 17 規則格子 Ni₃Mn の生成と結晶粒組織の變化（幻）
 9・50～10・10 K 18 アルミニウム及びその合金の諸性質に及ぼす含有瓦斯の影響（第5報）光像及びモザイクの異常性（幻）
 10・15～10・35 K 19 金屬及び合金の捩り抵抗に伴ふ諸性質の研究（第8報）表面層に於ける結晶核の形成（幻）
 （10分休憩）
 10・50～11・10 K 20 Al-Mg 系合金（ヒドロナリウム）の塑性加工性について（幻）
 11・15～11・35 K 21 粉末合金による機械部品の製造に関する研究（第2報）プラスティツクス及びダイカスト用金型の試作（幻）
 11・40～12・00 K 22 鋼管の電解清潔の研究（幻）
 午後 (晝 食)
 1・00～1・20 K 23 加工用鉄の試験法について
 1・25～1・45 K 24 ピストンリング用鋼の磨耗について
 1・50～2・10 K 25 土壤に對する鐵鋼材料の磨耗の研究（第1報）
 2・25～2・45 K 26 共晶黒鉛鑄鐵の磨耗現象について（幻）
 （10分休憩）
 2・50～3・10 K 27 高周波焼入による鋼材の磨耗現象について（幻）
 3・15～3・35 K 28 鎌鋼材の超音波探傷の實例について（幻）

東北大教授 理博・竹田榮，金研・理・本間敏夫

横濱國立大 工・横山 享
 茨城大學教授 工博 岩村昇郎，茨城大學工學部 ○鹽田信雄，同 小野崎長英

茨城大學工學部 鹽田信雄

東北大金研教授 工博 ○大日方一司，東北大金研 三浦維四
 關西大學教授 工博 太田雞一

横濱造船所 大西正次，同 高橋弘幸

科研 工博 黒田正夫

科研 工博 黒田正夫，同工 ○加藤健三
 北海道試驗場 工博 植原巖，同工 下村修二，同工 ○矢崎洋
 東京工大 工博 ○小川喜代一，同 竹内榮一

東京工大 工博 ○小川喜代一，同 竹内榮一
 神戸造船所 久野五十男，緒方幸藏，會田博，○有馬春男

第3會場（講演第1日）

9月23日

- 8・30～ 委員長挨拶，開會の辭（於第1會場）
 9・00～9・20 K 30 含窒素特殊鋼について（第2報）
 9・25～9・45 K 31 Fe-Mn-Cr 非磁性鋼の研究
 9・50～10・10 K 32 鋼の焼入による殘留應力について（第1報）
 10・15～10・35 K 33 鋼の Ar" 變態に關する一考察（其の1）高速度鋼について
 （10分休憩）
 10・50～11・10 K 34 鋼の恒溫變態の停止期間について（其の1）高速度の場合
 11・15～11・35 K 35 高炭素鋼の燒入性について（第4報）
 11・40～12・20 K 36 各種拔型鋼の熱處理と變形率について
 午後 (晝 食)
 1・00～1・20 K 37 複雑な二三の部品に對する高周波焼入の應用
 1・25～1・45 T 32 車軸の中周波焼入に依る殘留應力と硬度變化

北大・工・安藤卓雄

金研・理博・石原寅次郎，○師岡保弘

東工大特別研究生 工・藤澤宮次

東北大教授 理博・門間改三，同第二分校 ○樹村信一

東北大教授 理博 ○門間改三，同第二分校 樹村信一

東工大特別研究生 工・藤澤宮次

日立製作所安來工場 工博 ○小柴定雄，同 永島祐雄

大阪府工業獎勵館 工博 石田制一，同工 廣瀬泰弘

- 1・50～2・10 T 33 について
高クロム高速度鋼に於ける各種元素の影響
(第2報)
- 2・15～2・35 T 34 各種強靱鋼の熱處理に關する研究 (IV) Mn-Cr-Mo 強靱鋼の低溫焼戻状態に於ける疲労强度に就いて
(10 分 休憩)
- 2・50～3・10 K 38 ばねの熱處理に關する研究 (第1報) 1.cc.T
巻圖と H Band について
- 3・15～3・35 K 39 ばねの熱處理に關する研究 (第1報) 2. 各種熱處理と疲労强度について
- 3・40～4・00 K 40 不收縮鋼の熱處理の研究 (第1報) 徐冷組織について
- 4・05～4・25 K 41 不收縮鋼の熱處理の研究 (第2報) 球狀化組織について
- 4・30～4・50 T 35 鋼の結晶粒度に關する二、三の實驗

日本製鋼所宝蘭製作所研究部 ○理高沖亮
日立製作所安來工場 ○工博 小柴定雄

新扶桑金屬工業 K.K. 製鋼所 ○工・河井泰治

鐵研 工博 大和久重雄, 同 ○磯村良藏
森川清濃進

鐵研 工博 大和久重雄, ○栗原利喜雄

東北大金研 工博 今井勇之進, 同大學院生 工 ○田野崎和夫

東北大金研 教授 工博・今井勇之進, 同大學院生 工 ○田野崎和夫

日本製鋼所宝蘭製作所研究部 理博・前川靜彌, ○中川義隆

第4會場 (講演第1日)

- 8・30～ 委員長挨拶, 開會の辭 (於第一會場)
- 9・00～9・20 K 52 再結晶による結晶生長の機構 (IV)
- 9・25～9・45 K 53 金屬の結晶成長の研究 (I) 亜鉛について
- 9・50～10・10 K 54 加工材料の回復及び再結晶現象に關する二, 三の實驗的研究
- 10・15～10・35 K 55 結晶粒の異常成長に關する研究
(10 分 休憩)

9月 23日

東北大教授 理博 竹内榮, 東北大講師
理 ○鈴木秀次, 金研・池田晋

古河理化研究所 ○岡本常義, 同 鈴木正文

東京工大助教授 工博・作井誠太, 同工
○佐藤洋太, 小野政治
明大・工・大野恭男

- 10・50～11・10 K 56 亜鉛と蒼鉛單結晶の蝕體現象と溶解速度の異方性について
- 11・15～11・35 K 57 錫單結晶の光像
- 11・40～12・00 K 58 冷間延伸したアルミニウム單結晶の軟化について (第2報)
(食)

東北大教授 理博・山本美喜雄, 金研
渡邊慈明
東北大教授 理博・山本美喜雄, 金研
渡邊慈朗
東大教授 工博 三島徳七, 同 助教授
工 橋口隆吉, 同大學院生 工 ○服部喬

- 午後
- 1・00～1・20 K 59 加工硬化の機構 (I) Taylor の理論の實驗的検討
- 1・25～1・45 K 60 加工硬化の機構 (II) 單結晶
- 1・50～2・10 K 61 加工硬化の機構 (III) 多結晶
- 2・15～2・35 K 62 金屬の常温加工について (第2報) 銅の常温壓縮とX線迴折像の變化について
(10 分 休憩)

東北大教授 理博 竹内榮, 東北大講師
理 ○鈴木秀次
東北大教授 理博 竹内榮, 東北大講師
理 ○鈴木秀次,
東北大教授 理博 竹内榮, 東北大講師
理 ○鈴木秀次
東大教授 工博 一色貞文, 同大學院生
工 ○仙田富男

- 2・50～3・10 K 63 X線用計數管に依る冷間加工の研究 (第3報)
- 3・15～3・35 K 64 理想化した弾性理想曲線ならびに新曲線の包む歪エネルギーについて
- 3・40～4・00 K 65 應力分布の變化による疲労の理論 (第4報)
耐久限度の諸問題ならびに疲労に伴ひ振幅が變化する場合の取扱
- 4・05～4・25 K 66 α 固溶體に關する研究 (其の3) 燃鈍狀態の電氣抵抗と引張り強さとの關係

茨城大學工學部 ○鹽田信雄, 同小野崎長英

東京學藝大助教授 理・永井龍太郎

東京學藝大助教授 理・永井龍太郎

明大教授 工博・石田四郎

第5会場 9月23日（講演第1日）

委員長挨拶、開會の辭（於第1会場）

8・30～			
9・00～9・20	K 81	アンモニヤ合成用材料の研究	新扶桑金属技術部、理・桑原春樹 科研、工博○黒田正夫、"理博・山中靜 雄、"工・伊藤伍郎
9・25～9・45	K 82	ラネーニツケル触媒の新製造法	東大二工教授、工博・江上一郎、"特別 研究生、工○西村 正
9・50～10・10	K 83	マグネシウム電解浴の電導度について	機械試験所 岸松 平
10・15～10・35	K 84	沸化物浴に於けるクロムメツキの研究	(10分休憩)
10・50～11・10	K 85	合金の電気化學的性質に関する研究(第1報) Fe-Cr合金の電気化學的性質	東北大教授、工博・森岡 進 "工○崎山和孝
11・15～11・35	K 86	Ni ₃ S ₂ の解離圧及びそれを用ひてニツケル鐵 錫の脱鐵限界の計算	北大助教授、工・鶴野達二 "工○宇佐見勝敏
11・40～12・00	T 42	18-8系不銹鋼の結晶粒間腐蝕の機構に関する 新學說、並びにその工業的應用について	日本ステンレス株式會社、○理工博・綱 川武良司
			(晝 食)
午後			
1・00～1・20	K 87	製銅反応の速度論的研究(第2報)脱炭速度に 及ぼす酸素分壓の影響	北大教授、理博・丹羽貴知藏、北大、金 屬化學研究室、理○勝藤昌伸、鈴木隆一
1・25～1・45	K 88	銅硫黃水素間の平衡について	北大、工○田中時昭、"工 渡邊勝也
1・50～2・10	K 89	黃銅の化學的仕上法の検討	古河日光精銅所、工・花輪經男
2・15～2・35	K 90	遠心力を利用した電解研磨機について	東京工大教授、工博・伊澤猛三郎、武藏 工大助教授、工○寺澤正男
			(10分休憩)
2・50～3・10	K 91	電解研磨機構について	東京工大教授、工博・伊澤猛三郎 "研究科學生、工・呂 戊辰
3・15～3・35	K 92	Al の電解研磨に関する二三の研究	室蘭工專、工・西田恵三
3・40～4・00	T 43	各種鋼の腐蝕速度に及ぼす途中秤量の影響	新扶桑金属工業钢管製造所、○理・竹原 勝次郎、田之口敏之
4・05～4・25	K 93	金屬の陰極的防蝕法の研究(第4報)	科 研、工 伊 藤 伍 郎
4・30～4・50	K 94	水溶液に依る金屬の腐蝕と起電力との関連に ついて	富 山 大、工 山 田 正 夫

第6会場 9月23日（講演第1日）

委員長挨拶、開會の辭

午前			
8・30～			
9・00～9・20	K 104	熔融Zn中の鐵の溶出挙動について (第1報)純Znを用ひた場合	東京工大教授、工博 岡本正三、千葉工 大講師、○金木一夫、"學生兒玉洋次郎
9・25～9・45	K 105	アルミニウム含有亜鉛合金に及ぼす第三元素 の影響	東京大學助教授、工○和田次郎 東大理工研 塩川雅信
9・50～10・10	K 106	亜鉛の性質に對するCaの影響について	浪速大、工○清水恭治、"中谷義三
10・15～10・35	K 107	亜鉛錫塊の加工性について	東京大學助教授、工○和田次郎 東大理工研 工 中村健吾
			(10分休憩)
10・50～11・10	K 108	可鍛性の研究(第9報)Znを試料とする可走 性について	九大教授、工博・今井弘"大學院、工○ 堀一夫、"學生・服部功
11・15～11・35	K 109	鑄造の研究(第5報)上注ぎ、下注ぎ、段湯 道に於ける湯流れ	東北大教授、工博 五十嵐 勇郎 助教授 工○大平五郎
11・40～12・00	K 110	Al合金の鑄造偏析に關する研究(第1報)	千葉工大、工○室町繁雄 工 清水幸男
			(晝 食)
午後			
1・00～1・20	K 111	高純度アルミの微量不純物の電解コンデンサ	東洋アルミニウム會社越 ○川島浪夫

- 1・25～1・45 K 112 誘電體皮膜に及ぼす影響(第1報)
高純度アルミの比重、電気抵抗及び耐蝕性に及ぼす延率の影響
- 1・50～2・10 K 113 多元系 Al 合金の熔融状態の研究(第2報)
- 2・15～2・35 K 114 多元系 Al 合金の金相學的研究(第2報)
- (10 分 休憩)
- 2・50～3・10 K 115 Al-Zn 系合金の β 相の共析變態現象について
- 3・15～3・35 K 116 可鍛金屬チタンの研究(第1報)可鍛金屬チタンの製造
- 3・40～4・00 K 117 セレンの基礎的研究(第5報)セレンの結晶成長速度について
- 4・05～4・25 K 118 Se に関する研究

中村雄造、京大、西朋太、西尾勝治
東洋アルミニウム會社、工・川島浪夫
○工○中村雄造
富山大教授、工博○森永卓一、北陸輕金屬會社、竹平政太郎、池野尚志
富山大教授、工博○森永卓一
北陸輕金屬會社 池野尚志

東京工大教授、工博伊澤猛三郎
○研究科學生工○高橋恒夫
東北大教授、工博○佐藤知雄助教授
工金子秀夫、大學院生、工須藤一
茨城大學工學部、理○千早正
○鹽田信雄
大阪府工業獎勵館、工博・石田制一
○理・平松剛治

第7會場 (講演第1日) 9月23日

午前 委員長挨拶・開會の辭

- 8・30～
- 9・00～9・20 T 50 異方性珪素鋼板の中間工業的研究
- 9・25～9・45 T 51 要電弧に依る鋼塊頭部加熱及び其の應用
(その2)
- 9・50～10・10 T 52 ばね鋼新鋼種の研究
- 1・15～10・35 T 53 リムド鋼塊の凝固機構

(10 分 休憩)

- 10・50～11・10 T 54 リムド鋼塊凝固時に發生するガス
- 11・15～11・35 T 55 熔鑄爐操業に於ける脱硫率向上に關する研究
- 11・40～12・00 T 56 平爐燃焼に關する二、三の現場的考察

(晝 食)

- 1・00～1・20 T 57 三帶式連續加熱爐に關する熱診斷
- 1・25～1・45 T 58 空氣使用による平爐のペツセマライジングについて
- 1・50～2・10 T 59 軟弱コークス使用試験報告
- 2・15～2・35 T 60 コーライトコークス使用影響
- 2・50～3・10 T 61 膨潤法による高爐用コークスの製造實驗
- 3・15～3・35 T 62 鋼の燒成硬度と燒成溫度並びに燒成時間との關係について
- 3・40～4・00 T 63 耐火煉瓦のスパール性の定量的表示に關する一考察(第2報)
- 4・05～4・25 T 64 銑鐵の脱硫に關する研究
- 4・30～4・50 T 65 鋼材の加工變形について(第3報)
(鋼材の粘性について)
- 4・55～5・15 T 66 熔鉄の脱硫に關する研究(第4報)熔鐵内硫黄の水素による環元反應の平衡恒數測定並びに硫黄に対する酸素の作用について

東光電氣 K.K. 研究室理○松井榮一、
東京芝浦電氣鶴見研究所理 中江仁治
大同製鋼 K.K. 工博錦織清治
○工永田重雄、○五明忠夫
大同製鋼技術部技術課、工海法成一
○工淺田千秋、工我妻善吉
八幡製鐵所技術研究所、工一戸正良
○工石原重利

八幡製鐵所技術研究所、工一戸正良
○工石原重利
八幡製鐵所技術研究所、○工兒玉惟孝
八幡製鐵所製鋼部、工山野井博
○工黒岩淳男

八幡製鐵所管理部、○工設樂正雄
八幡製鐵所製鋼部、工永田豪人
北島一雄、○工杉野導人
八幡製鐵所製銑部、工和田龜吉
工今富政平、堺千代次、○工中村直人
八幡製鐵所製銑部、工和田龜吉
今富政平、堺千代次、○中村直人
八幡製鐵所技術研究所、井田四郎
八幡製鐵所技術研究所、○工大竹正記
大田傳、江口直
八幡製鐵所技術研究所、竹内喜四郎
○諸石勝
八幡製鐵所技術研究所、○工一戸正良
○工加藤健、福原章男
八幡製鐵所技術研究所、○工豊島清三
井手正喜、安田未正、藤本久
八幡製鐵所技術研究所、工田尻惟一
○高倉一馬

第1会場 (講演第2日) 9月24日

時間	講演番号	講演題目	講演者 ○印講演者
9:00~9:20	K 6	鐵炭素合金黒鉛化の機構	北大教授, 理博 丹羽貴知藏 北大無機化學教室, 理○下地光雄
9:25~9:45	K 7	セメンタイトの熱分解速度について(第3報)	九大教授, 工博 今井弘, 助教授, 工○海江田弘也, 八幡製鐵所工今井純一
9:50~10:10	T 11	白銅の焼鈍に於ける加熱速度と初析セメンタイトの熔解度について	高砂鐵工 K.K. 技術研究部, 上田治作
10:15~10:35	K 8	白銅の黒鉛化に及ぼす水素の影響について	東北大金研助教授, 理博 ○青木猪三雄 目黒博
		(10分休憩)	
10:50~11:10	K 9	鑄鐵の研究(第4報)急冷せる鑄鐵の凝固進行について	東北大教授, 工博 五十嵐勇 助教授, 工大平五郎, 工○堀籠健男
11:15~11:35	T 12	普通鑄鋼の機械的性質に及ぼす熔解法の影響	中日本重工業 K.K. 三原車輛製作所 ○工横内精輝信
11:40~12:00	K 10	芯鑄鐵の研究(第5報)熔着組織に及ぼす挿入鋼成分の影響	東北大助教授, 工丸山益 金研○佐藤有
午後		(昼食)	日本製鋼所室蘭製作所研究部
1:00~1:20	T 13	鑄鐵の黒鉛化に関する研究	○前川 静彌 東京工業大學, ○工鳥取友治
1:25~1:45	T 14	可鍛鑄鐵用熔銑に於ける Mg の影響について	櫻井製鋼所, 工下村力 東京工業大學, 工博岡本正三 東京工大教授, 工博岡本正三連正平
1:50~2:10	K 11	含硫鑄鐵の黒鉛球状化に對する Mg 合金の効果について	東京工大教授, 工○依田三平 東京工大教授, 工博岡本正三連正平
2:15~2:35	K 12	Mg 處理せる鑄鐵の Hydrocarbon-print の應用について	○工○依田三平
		(10分休憩)	九州工業大學教授, 工博 三ヶ島秀雄
2:50~3:10	T 15	特殊鑄鋼の研究(第7報)Cr-Mo 鑄鋼の機械的性質に及ぼす Ni 及 Mn の影響	九州工業大學教授, 工博 三ヶ島秀雄
3:15~3:35	T 16	特殊鑄鋼の研究(第8報)Mn-Si 鑄鋼の機械的性質に及ぼす Cr 及 W の影響	東北大科學測研, 理○高崎晃昇 ○工北村尙三
3:40~4:00	K 13	鑄鐵粉末の焼結について(第2報)	富山大, 工養田實 北海道工業試驗場, ○理金森祥一
4:05~4:25	K 14	再生銑鐵の研究(第2報)	"工下村修二, "工長岡金吾
4:30~4:50	T 17	熔銑爐の操業調査の結果と二、三の實驗	東京工大教授, 理博河上益夫 極東企業會社, 喜多正司
4:55~5:15	K 15	鋼のダイカステング	

第2会場 (講演第2日) 9月24日

午前			
9:00~9:20	T 18	コーカスの硬さについて(I)	富士製鐵輪西製鐵所, 工久田清明 ○工城本義光
9:25~9:45	T 19	造塊用耐火材に關する研究(第1報)	日本钢管川崎製鐵所技術研究所, 工佐々木茂式
9:50~10:10	T 20	燒結用粉鑄石の通氣度について(I)	富士製鐵K.K.輪西製鐵所, 工秋枝哲兒
		(10分休憩)	
10:25~10:45	T 21	熔銑の凝固時に放出するガスに就いて	北海道工業試驗場, 理金森祥一, "工 ○佐藤久男, 函館富岡鐵工所 富岡由夫 北海道農機具工業 K.K. ○工長尾肇 本間達男
10:50~11:10	T 22	鑄物の鑄肌の改良に關する研究(第2報) 凝固時の凝固面に於ける壓力の測定	新扶桑金屬工業 K.K. 鋼管製造所
11:15~11:35	T 23	リムド鋼の凝固に及ぼす各種成分の影響	

		(第1報)
11・40～12・00	T 24	板用リムド鋼製造に於けるマンガンと操業との關係の統計的研究
午後		(其 食)
1・00～1・20	T 25	管用リムド鋼の製鋼法に關する研究 (第二報) 造塊法に就いて
1・25～1・45	T 26	造塊法の研究(第3報) 造塊中に現れる二、三の現象について
1・50～2・10	T 27	鑄鋼の高溫破壊に及ぼす諸元素の影響 (第1報) S.P. Cu 及 Al の影響
2・25～2・45	T 28	リムド鋼塊の氣泡發生機構に關する一考察 (10 分 休憩)
2・50～3・10	T 29	熔鋼中の非金屬介在物に及ぼすクロムの作用に就いて(第4報)
3・15～3・35	T 30	18-8 Modification の耐蝕性に及ぼす成分熱處理の影響
3・40～4・00	K 29	球狀黒鉛鑄鐵の研究(第1報)
4・05～4・25	T 31	不銹鋼合せ鋼の製造に關する研究

第3會場 (講演第2日)

午前		
9・00～9・20	K 42	アルミニウムの衝撃押出の研究(第1報) 押出力について
9・25～9・45	K 43	亜鉛の衝撃押出の研究(第2報) 押出材の組織について
9・50～10・10	T 36	圧縮鍛造に就いて
10・15～10・35	K 44	緊張伸線法に關する研究(第6報) 残留應力について (10 分 休憩)
10・50～11・10	K 45	チュラルミン板の冷間重ね延の際に於ける加工度に伴ふ加工性の變化について
11・15～11・35	K 46	加工の研究(第5報) Al-Cu 単結晶の結晶方向による加工變形
11・40～12・00	K 47	銅に對する合金元素としての窒素(第8報) 銅の不連續變形に及ぼす窒素の影響(其の2)
午後		(其 食)
1・00～1・20	T 37	耕作用農具(特にプラウ)の材質的研究(第1報) 渗炭鋼板の材力試験結果について
1・25～1・45	T 38	鹽基性平爐によりつくつたリムド鋼板の機械的性質と化學成分より推定する試み
1・50～2・10	K 48	熱處理の差異による鑄鋼の衝撃値について
2・15～2・35	K 49	時計全舞の使用中に於ける機械的性質の變化 (10 分 休憩)
2・50～3・10	T 39	ゼンマイ材料の球狀セメントイトと機械的性質との關係
3・15～3・35	T 40	鐵鋼加熱に於ける被加熱物内の溫度分布に就て
3・40～4・00	T 41	薄板工場に於ける品質管理
4・05～4・25	K 50	組織と強度について(續)

○理下川義雄, 工田上豊助
日本钢管 K.K. 鶴見製鐵所工 山田浩藏
〃工・二上菱, 〃○神林晃
日本钢管川崎製鐵所技術研究所,
工山下伸六, 〃○工堀川一男
〃製鋼一課 工鈴木卓
長崎製鋼 K.K. 長崎製鋼所, ○河合正吉
日本車輛株式會社, ○工沖 進
新扶桑金属工業钢管製造所 理・下川義雄
日本製鋼所宝蘭製作所研究部, 石塚寛
新扶桑金属工業钢管製造所,
○理 竹原勝次郎, 〃田之口敏之
東北大助教授, 理博 磯部満武
〃金研○千田昭夫
日本製鋼所宝蘭製作所研究部
工阿部富美夫, 〃木村熊太郎○齊藤利生

9月24日

東大助教授, 工○五弓勇雄, 〃大學院生
工鈴木壽, 宮本工業會社, 宮本鬼外
東大助教授, 工○五弓勇雄, 〃大學院生
工鈴木壽, 宮本工業會社, 宮本鬼外
長崎製鋼 K.K. 長崎製鋼所, 河合正吉
〃○木月清彦
機械試驗所, 工○中村慶一, 工 加賀廣
神戸製鋼所, 生駒實
理化學材料會社, 工博 川村宏矣
東北大教授, 工博 五十嵐勇
〃助手工○岡田克巳
東北大金研教授, 工博 今井勇之進
〃工○石崎哲郎
北海道農機具工業 K.K., ○工 長尾肇
〃南力
日本钢管鶴見製鐵所検査課, ○神林晃
〃工二上菱
高砂鐵工會社, 上田治作
理化學材料會社, 工博 川村宏矣
工業技術廳機械試驗所, 三橋鐵太郎
〃上野學, 〃中川龍一, 〃津谷和男
中日本重工業 K.K. 神戸造船所, ○工平
木俊章, 〃鑄造工場長研究部技師, 山口
富夫, 〃鑄造工場技師, 森脇大一
大同鋼板 K.K. 尼崎工場, 工林美孝
〃工 德山忠臣, 〃○小林勇
機械試驗所, 工松本久雄

4・30～4・55 K 51 再び硬軟二重層説について

第4会場 (講演第2日)

機械試験所, 工 松 本 久 雄

午前

9・00～9・20 K 67 冷間加工せる Fe-Cr 系合金の磁氣的性質

9・25～9・45 K 68 Fe-Co-V 系合金の磁氣的性質

9・50～10・10 K 69 Fe-Co-Cr-Ni 系合金の熱膨張剛性率及びその溫度係数について(第1報) 10 及び 20% の Ni を添加せる合金

10・15～10・35 K 70 Fe-Co 系二元合金に關する研究(第3報)
密度、熱起電力並びに熱膨張係数について
(10 分 休憩)

10・50～11・10 K 71 Fe-Co 系合金の硬度

11・15～11・35 K 72 透磁率變化による磁氣分析について(第1報)

11・4～12・00 K 73 「アルフェル」磁歪合金の Wiedemann 効果

午後

(晝 食)

1・00～1・20 K 74 磁化の遅れについて

1・25～1・45 K 75 テルルアンチモン合金の熱動電力

1・50～2・10 K 76 Micro 光度計による金屬の研究(第1報)

2・15～2・35 K 77 熔融金屬の粘性に關する研究(第1報)

(10 分 休憩)

2・50～3・10 K 78 金屬蒸發の酸化物陰極に及ぼす影響

3・15～3・35 K 79 金屬レプリカの研究(第2報) レプリカ溶液
に及ぼす合金元素としての Ni 及び Cr の影響

3・40～4・00 K 80 含砒素鋼表面の電子迴折的研究

千葉工大教授, 工博 山本 達治, "工
金子實, 東北金屬工業會社, 工○目黒晋千葉工大教授, 工博 山本 達治
浪速大學, 理 藤 田 黎 明

東北大教授, 理博 増 本 量

" 助教授, 理博 齊 藤 英 夫

横濱國立大, 工○横山 亨 " 小原 達明
" 神長倉利久

千葉工大教授, 工博 山 本 達 治

浪速大學, 理 藤 田 黎 明

北海道工業試験場, 工 下 村 修 二

北大工學部, 工○西 谷 義 文

東北大教授, 理博○白川勇記, " 助教授

理 大原 亨, 金研, 阿部 健

東大理工研, 理博○木村鍊一, " 桑島達

東京都立大, 理 大山哲雄, " 工 能勢

宏東北大教授, 理博○袋井忠夫, 金研,

田沼靜一, " 飛澤昌太郎

千葉工大, 工 室 町 繁 雄

東北大教授, 工博 佐 藤 知 雄

" 工○棟 方 雪 郎

電氣通信研究所, 理 武 藤 時 雄

工○橋 本 太 吉

東京都立大學, 田 邊 良 美

北大教授, 理博丹羽貴知藏, 北大金屬化
學研究室, 理○島岡五郎, 北大無機化學
教室, 和田 次康

第5会場 (講演第2日) 9月24日

午前

9・00～9・20 K 95 テルル金銀銠の製鍊に關する研究(第1報)

9・25～9・45 K 96 熔融鹽の基礎的研究(第1報) PbCl₂-KCl,
NaCl 混合熔融鹽中の PbCl₂ の定量について

9・50～10・10 K 97 鐵鋼中に於ける諸元素の簡易定量分光分析法

10・15～10・35 T 44 酸性鋼滓中の全鐵迅速定量法

(10 分 休憩)

10・50～11・10 K 98 Mg の比色定量法

11・15～11・35 T 45 ダイクイタル鑄鐵中の Mg の定量法

11・40～12・00 T 46 鋼中水素分析法の改善

午後

(晝 食)

1・00～1・20 K 99 シリコマンガンの迅速溶解法(第1報)

1・25～1・45 K 100 低燐銑(特に低硫低銅銑)中の銅の定量法について

1・50～2・10 T 47 光電比色法によるスラッグの迅速分析

北大教授, 理 幸田 成康, " 工理 和田
良澄, 工○前田徹東北大選研教授, 工博小野健二
" 工○板垣元雄

日產自動車理・本山盛太郎, " 熊谷十郎

日本製鋼所室蘭製作所研究部, 理博 前
川靜彌, " ○菊地安蔵

鐵道技研, 田 中 親 房

日本製鋼所室蘭製作所研究部,

理博 前川靜彌, " ○海老原三代重

新理研工業 K.K. 技術部 安田 洋一

東北電化工業會社, 濑 川 政

東北電化工業會社, 濑 川 政

東京大學第二工學部工業分析化學研究室

2・15～2・35 T 48 鐵鋼中の碳素迅速定量法

(10 分 休憩)

2・50～3・10 T 49 鐵鋼中のマンガン迅速分析法の亜硫酸ア硝酸ソーダ滴定に就いて

3・15～3・35 K 101 鋼中の微量珪素の迅速分析法(第2報)

3・40～4・00 K 102 イオン交換樹脂の金屬化學分析への應用(第1報)
硼素及びマグネシウムの定量

4・05～4・25 K 103 鐵鋼中の非金屬介在物の定量

○工 武藤義一, "工 芹高 潤
日本製鋼所室蘭製作所研究所○菊地安藏
" 志茂正勝

日本钢管川崎製鐵所技術研究所, 高野重徳, ○理 橋本勇二郎

東北大金研教授, 理博 後藤秀弘
" 理博○柿田八千代

東北大金研助教授, 理博○鹽川孝信
" 佐藤明子

東北大金研教授, 理博 後藤秀弘
" 渡邊 優雄

第6會場 (講演第2日) 9月24日

午前

9・00～9・20 K 119 Pb-Bi-Sb, PbBi-Cd 系三元狀態圖について

9・25～9・45 K 120 金屬の表面處理による諸性質の變化(第1報)
ばね材料の接解抵抗について

9・50～10・10 K 121 金屬の表面處理による諸性質の變化(第2報)
ばね材料の自然電極電位について

10・15～10・35 K 122 通信機器用銅合金ばね材料の改良(第1報)
四六真鍮系について

(10 分 休憩)

10・50～11・10 K 123 鎔青銅について

11・15～11・35 K 124 包晶系銅合金の永久變形と内部摩擦に及ぼす
加工度と低溫燒鈍の影響について(特にアルミニウムプロンズの異状に高いバネ限界について)

11・40～12・00 K 125 Cu-Al 系 Cu 側固溶體合金の高溫に於ける
比熱の異常性について(第2報)混合相合金に
於ける Cu 側固溶體特性

(書 食)

1・00～1・20 K 126 真空管用無酸素銅製造の研究

1・25～1・45 K 127 バイメタルに關する研究(第5報)燒鈍による
曲げ應力の Relaxation について

1・50～2・10 K 128 アルミニウム青銅の燒結について(第1報)

2・15～2・35 K 129 半導體の研究(第5報) Cu₂O 整流板用銅素
材の熱處理について

(10 分 休憩)

2・50～3・10 K 130 カーボニル法による強磁性酸化物粉末について

3・15～3・35 K 131 金屬細線の高溫抗張力測定法

3・40～4・00 K 132 タンニングステン織條の高溫に於ける性質(I)
抗張力及び伸について

4・05～4・25 K 133 W 炭化反應に關するX線的研究(第2報)
W₂C 生成について

4・30～4・50 K 134 超硬質合金組織に及ぼす W-W₂C の影響
について

東京工大教授, 工博伊澤猛三郎 " 研究學
生 工○佐伯徹治郎, 千葉工大學生 宮
城順三, 東大教授工博 小西芳吉
" 工○森本一郎
東大, 工森本一郎

東北大助教授, 工川崎正之, " 金研
工○和泉修, " 學生上島敬三

東京工大教授, 工博 伊澤 猛三郎
千葉工大工○渡邊 久藤
太平鐵業桶川工場, 理 益田宜, " ○高
橋修一郎, " 研究所" 渡邊英造, 東大理
工研" 松浦 倭
東北大教授, 理博, 増本量, " 助教授,
理博, 斎藤英夫, " 金研理○杉原眞

科研, 工博 黒田正夫, ○堀内正雄
東大教授, 工博 小田芳吉
" 工○高橋良二
鐵道技研, 理○國分欣治, " 司馬二郎
東北大教授工博 ○佐藤知雄, " 助教授
工金子秀夫, " 助手工 増本剛

東北大科學側研教授, 理博 岡村俊彦
" 工○小島浩, " 工鎌田良夫
東光電氣研究室, 川上睦水,
東光電氣研究室, 矢島林二郎,
" ○川上睦水
太平鐵研, 理博 小藤甫 " ○鈴木國雄
" 三上山治
太平鐵研, 理博 小藤甫, " 鈴木國雄
" 三上山治